

# 市報

# とす

## 今号の内容

CONTENTS

利用してませんか在宅福祉サービス…………… 2



横浜ベイスターズ・権藤監督が表敬訪問…………… 6

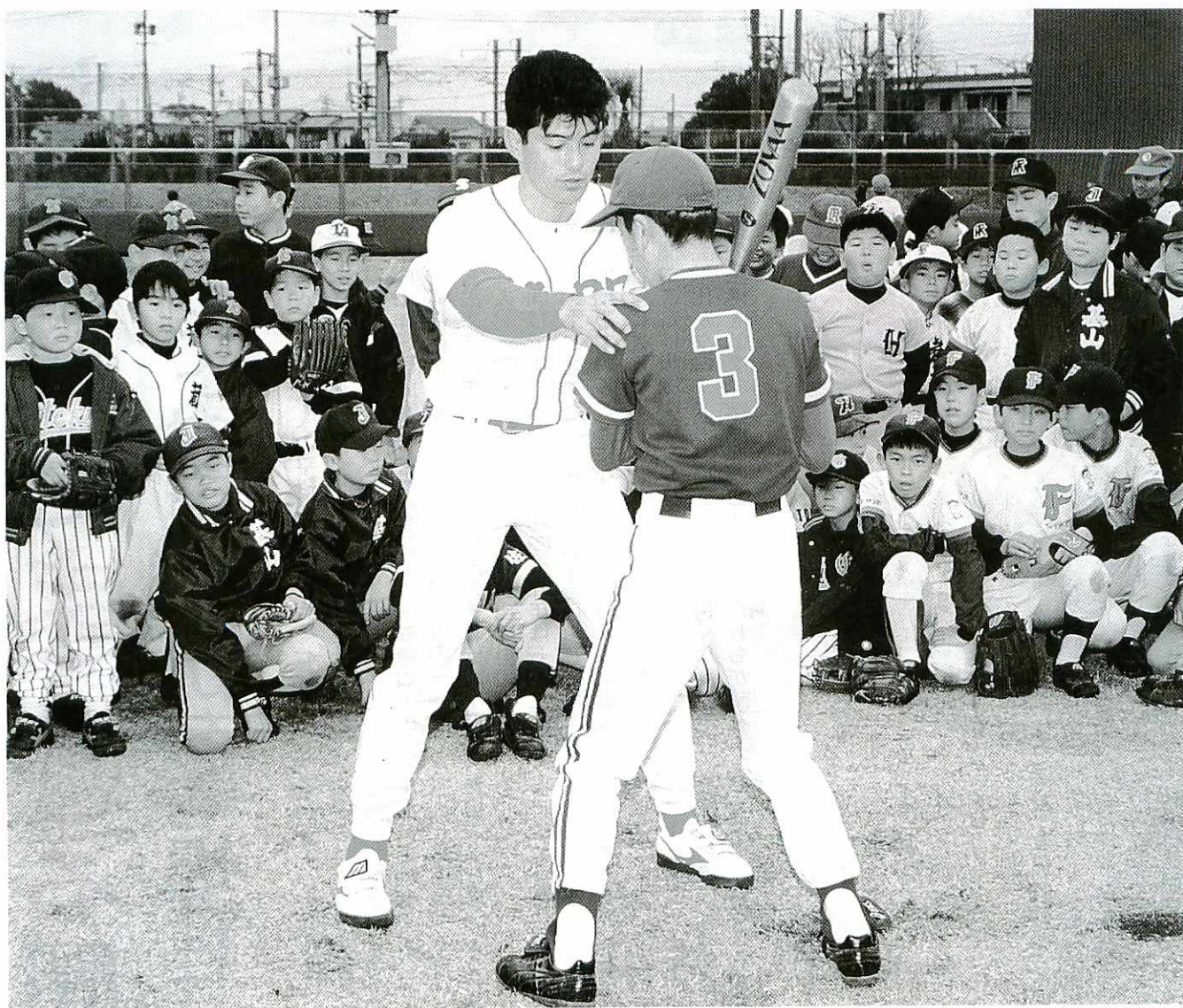
男性対象に介護教室を開きます……………10

固定資産課税台帳の縦覧は3月1日から20日まで……………11

2月2日から郵便番号が7ケタに…………… "

牛嶋さんが公衆衛生事業功労者表彰……………12

所得税・住民税の申告相談は3月16日まで……………13



### 鳥栖出身 緒方選手がちびっ子球児を指導

広島カープの緒方孝市選手が応援してくれる郷土に恩返しをとチームメート5人を連れて1月17日、市民球場で「ふるさと少年野球教室」を開催。鳥栖・基山地区の35チーム約500人を招き、守備やバッティングの基本を中心に指導し「集中して真剣にやれば必ず上手くなる」と子供たちを励ました。

# 2

平成10年 No. 847

# 1日号



# お年寄りにまぐじろ届けます 利用してみませんか在宅福祉サービス

平成八年の日本人の平均寿命は男子が七七・〇歳、女子が八三・六歳で世界一の長寿国となり、日本では確実に高齢化社会を迎えています。

平成七年の国勢調査では、全国で六十五歳以上のお年寄りは約千八百三十万人で、全人口の一四・六％を占めています。また、鳥栖市のそれは八千四百五十人、一四・二％で、高齢者の割合は全国平均とほぼ同じです。しかし、昭和四十五年は七・三％でしたので、この二十五年間でお年寄りの割合は、ほぼ倍増していることとなります。このように高齢化は徐々に進んでおり、これからもその傾向がさらに進むことは想像に難くありません。

高齢化がクローズアップされる中、長くなった老後の生活を健康で快適に過ごすことをだれもが望んで受けています。

でいます。そのためには、高齢者の自立を促し、社会とのつながりを保ちながら高齢者自身が生きがいを持って生活できるよう支援することが必要です。また、高齢者一人ひとりが健康で生きがいを持って過ごせる環境づくり、そして、介護にあたる家族が負担にならないような環境づくりが求められています。

そこで今号では、高齢者や介護にあたる家族が、より快適で安心して過ごせるよう、市や市が委託して行っている高齢者福祉事業の中から「在宅福祉サービス」についてご紹介します。

サービスについてのお問い合わせは、福祉事務所高齢者対策係（☎3554）または在宅介護支援センター（☎3666・☎26305）へ。

いかなどを一緒に考えアドバイスします。

平成八年度の相談延べ人数は二千四百七十七人。相談件数はデイサービスの七百二十件をはじめ、全部で二千八百五十件でした。

対象 ● おおむね六十五歳以上の寝たきりまたは体が弱いなど日常生活を営むのに支障のある方とその家族  
利用料 ● 無料

## 在宅介護 支援センター

在宅介護支援センターは現在、市内では真心の園と高齢者福祉施設にあり、寝たきり老人などの自宅での介護を応援してくれるところです。お年寄りの介護に関する相談を専門の職員が二十四時間体制

で受けています。相談内容は保健・福祉サービスの紹介、申請手続き、身の回りの介護方法・助言、介護用品の紹介、機器の選定・指導・助言など。相談は直接来所されるか、または電話でもできます。必要があればセンターの職員が直接家庭に向き、お年寄りや家族の状況などを把握したうえで、どのようなサービスを受けたらよ



支援センターで相談を受ける前列左から久米さん、秋吉さん、後列左から田中晴美さん、田中良英さん

## ホームヘルプ サービス

ホームヘルプサービスは現在、市内に二十三人いるホームヘルパーが、身体や精神に障害があり日常生活を送るうえで困難なお年寄りの家庭を訪問し、親身になって身の回りの世話をします。

内容は食事、排泄、衣類の着脱、入浴、身体の清拭、洗髪など身体介護のほか調



自宅を訪問し、お年寄りの世話をするホームヘルパー

理、衣類の洗濯、補修、住居な

どの清掃、整理整頓、生活必需品の買い物、関係機関との連絡など、広範囲にわたっています。

対象 ● 心身に障害がある方またはおむね六十五歳以上の体が弱い、寝たきりなど介護が必要の方のいる家庭

利用料 ● 前年の所得税額に応じて、一時間当たり三百〜九百三十円（ただし、所得税非課税世帯は無料）

## デイサービス

体の弱いお年寄りや寝たきりなどのお年寄りを真心の園またはデイサービスセンターへリフト付きバスで送迎し、日帰りで世話をします。

センターでは各地区ごとに週に一回、曜日を決めて職員やボランティアが食事や入浴、生活指導、リハビリなどの世話をします。利用者は年々増加し、平成八年度では

真心の園で一時的に世話を受けるお年寄り（ショートステイ）



一日平均四十八人、延べ二百九十四人が利用しています。

対象 ● おおむね六十五歳以上で、体が弱いなどのために日常生活を営むのに支障のある方

利用時間 ● 午前十時〜午後三時半

利用料 ● 一日当たり五百円

## ショートステイ ミドルステイ

ショートステイは介護者が病気をしたり、出産、冠婚葬祭、事故、災害、介護疲れなどの理由でお年寄りの介護ができなくなったときに、特別養護老人ホームなどで一時的に世話をします。利用期間は原則として一か月間の一週間程度。このほか自宅の新築・改築や家族の入院・長

### ■在宅介護支援センター 副所長 田中晴美さん



数年前に比べると、鳥栖市では在宅福祉のメニューは増えたと思います。しかし、一つ一つの内容を見てみるとサービスの回数や時間など、お年寄りにとって満足していくものとはいえず、まだまだ改善すべき点は多いですね。

### ■ホームヘルパー 梅林寛子さん



義母が病気で寝こんだとき、老人介護の講習を受けたのをきっかけにホームヘルパーになり、ほぼ六年になります。ヘルパーの仕事は、入浴・食事・排泄の介助から車いすでの散歩、掃除、洗濯、

平成十二年度から介護保険法がスタートすることで、在宅福祉の現場は大きな転換期を迎えます。今後はお年寄りや介護する家族のニーズに合った、質の高いきめこまかな福祉サービスが求められます。そのためには人員や財源の確保が必要になりますが、現実にはなかなか思うようになりません。

このような厳しい状況ではありますが、今まで積み重ねてきた福祉を後退させないのは勿論、お年寄りにとって「住みやすい福祉の街」になるよう、職員一丸となってがんばりたいと思います。

食事の準備や買い物など多岐にわたります。私たちヘルパーの仕事は一家で六十〜七十分。お年寄りの世話は、あくまで家族の方が主で、私たちはその手助けですので、訪問家庭の生活習慣に合わせたお世話をしよう心がけています。

お世話に当たっては寒いときなど特に、暖房が十分に行き渡るのを待って着替えさせたり、次に訪れるヘルパーにお年寄りの状態などをきめ細かく申し送りするなど、お年寄りの立場に立った介護ができるよう努めています。

# お年寄りの身になったサービスを提供

## 訪問入浴サービス

期出張など、ショートステイでは十分対応できない場合は、最長三か月まで利用できるミドルステイの制度もあります。  
**対 象** おおむね六十五歳以上の寝たきりのお年寄りなど介護が必要な方

看護婦、ホームヘルパー、介助補助員が入浴車で家庭を巡回し、自宅で寝たきりのお年寄りの入浴の世話をします。

入浴の利用は月に2〜3回で、一回の入浴にかかる時間は一時間程度。入浴車にはハンドシャワー付きの浴槽のほか三百リットルのタンクや洗髪槽を収納。備え付けのボイラーでお湯を沸かし、室内に浴槽を持ち込んで入浴のお世話をします。

入浴の前には利用者の体温、脈拍、血圧などを測定し、健康チェックを行っています。

**対 象** おおむね六十五歳以上のお年寄り、家族が入浴させたり、デイサービスセンターへ通うのが困難な方  
 利用料 ● ホームヘルパーサー

スの利用料に準じます（前年の所得税額に応じて一時間当たり三百〜九百三十円。ただし、所得税非課税世帯は無料）

## 給食サービス

自分で食事を作るのが困難なお年寄りのために、月曜日から土曜日まで昼食と夕食を自宅へ届けています。また、配達時にお年寄りの安否の確認を行い、その様子をホームヘルパーに伝えていきます。  
 栄養士が献立てた給食は、栄養のバランスに気を配った野菜を中心にした日替わりメニュー。

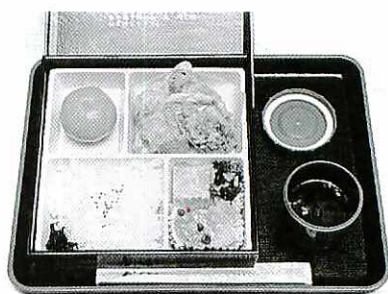
衛生管理の行き届いた調理

**栄養を考えた弁当で体調もよくなりました**

■ 木原幹さん（60歳、本町）

平成六年から給食サービスを利用しています。利用当初は昼だけのサービスでしたが、今は夕食のサービスも加わり、月曜日から土曜日まで昼食、夕食どちらも持つてきてもらっています。一人暮らしで目も不自由なため、以前は面倒くさがって、出前をと

室で毎回約百五十食が作られています。  
**対 象** おおむね六十五歳以上のお年寄りまたは身体障害者で調理の困難な方



栄養のバランスのとれた弁当を毎日自宅へ届けると同時に、お年寄りの安否を確認し、ホームヘルパーに伝えます

つたり、外で食べたりしていましたが、やはり栄養が偏り、持病の糖尿病が悪化して年に一度は入院していました。

お弁当は栄養士さんがカロリー計算などしてくれているので、安心して食べることができます。今は糖尿病もかなり改善され、体の調子もよくなり大変助かっています。持つてきてもらう職員さんから「今日のお弁当はトンカツだよ」となど声をかけてもらうのも毎回楽しみですね。

ていねいな介助で助かっています



■ ホームヘルプサービスを利用する中島辰次郎さん（81歳、立石町）

妻が十年ほど前からリウマチを患っていましたが、三年前に廊下で転んで入院しました。それ以来、妻は寝たきり

デイサービスで話し相手ができるました



■ デイサービスを利用する佐々木一さん（72歳、幡崎町）

私は脊椎を数年前に患い現在、車いすの生活をしてますが、一年ほど前から中央デイサービスセンターを利用し

になり、私が妻の面倒を見ています。

以前は真心の園で通所入浴サービスを受けていたが、床ずれができ入浴できなくなったので、二か月ほど前からホームヘルパーさんに来てもらい、妻の体拭きや洗髪をしてもらっています。しばらくは私が拭いていましたが、高齢の私一人ではどうしても細かな所までは行き届きませんでした。

今では二人のヘルパーさんに洗髪のほか、熱いタオルで体を拭いた後にローションの塗布までしてもらうなど、丁寧な世話で助かっています。

ています。

毎週月曜日にセンターの車で送り迎えをもらっています。センターでは、午前中に血圧や体温、脈拍の測定をして入浴。風呂場では背中を流してもらっています。昼食の後、午後からはみんなで習字、お謡、カラオケの練習をしたり、ちぎり絵を作ったりして楽しく過ごしています。

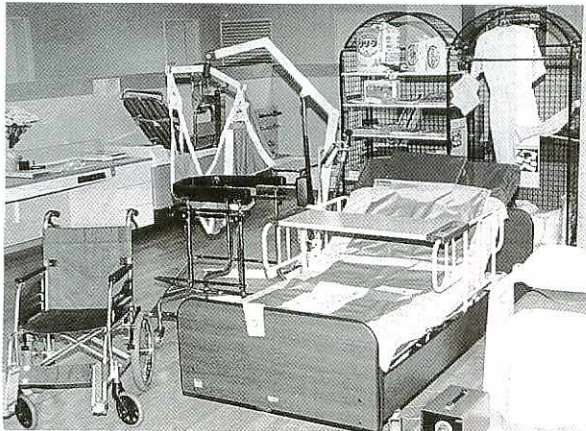
昨年は筑後川や甘木へ菜の花やコスモス見学にも行きました。ここでは団らの時間もあるのですが、知らない人と顔見知りになることができますね。

# 介護用ベッドの給付や住宅改良助成金も

## 日常生活用具 給付・貸与

寝たきりなどのお年寄り本人の体が不自由なのはもちろんです。介護する家族にも前かがみや中腰などの動作が多く、大きな負担がかかっています。

そこで、お年寄りや介護者が少しでも快適な生活を送れるよう福祉事務所では介護用ベッド、エアーマット、車いす、入浴補助具、歩行補助具などの給付や貸し出しを行っています。



寝たきりのお年寄りやその介護者の負担を軽くする介護用ベッドや車椅子など（高齢者福祉施設内に展示）

ています。

対 象 ● 日常生活に支障をきたすおおむね六十五歳以上の方  
利用料 ● 世帯の所得税に応じた額（ただし、所得税非課税世帯は無料）

## 在宅高齢者 住宅改良

現在お住まいの住宅を少し手直しすれば、お年寄りの日常生活がより快適に過ごせる場合があります。

例えば床面の段差を解消したり、手すりをとりつけただけでも快適で安全な生活が送れるようになります。また、出入口の拡幅や洋式便器への改造をしたり、調理台を低すればもっと過ごし易くなります。

このように廊下や便所、浴室などを改良するとき、市では補助対象工



洋式便器にして、手すりなどをつけた高齢者住宅改良工事の例

事費の八割（限度額三十二万円）を助成しています。工事前には申請書の提出が必要です。

対 象 ● おおむね六十五歳以上の介護が必要なお年寄りがいる世帯で、前年の所得が障害児福祉手当の支給範囲内の世帯

## 在宅寝たきり 介護見舞金

お年寄りの介護は肉体的にも精神的にも大きな負担を伴います。六か月以上、自宅で寝たきりのお年寄りや重度の痴呆性老人の方を介護されている家族（介護者）の方に、見舞金として月から月額一万二千元が支給されます。

対 象 ● 六十五歳以上の在宅の寝たきり老人または重度の痴呆性老人を六か月以上介護している方

## 健康チェックで安心して入浴しています



■訪問入浴サービスを利用する  
平塚鶴居さん（67歳、宿町）  
昭和六十二年に夫が発病。一年八か月余り入院したあと、付き添う家族も大変なため、自宅で看病しています。

民生委員さんから紹介を受けて、二年ほど前から月に三、四回訪問入浴サービスを利用しています。

それまでは私が毎日体を拭いてやっていたのですが、やはり入浴するのは違います。夫も言葉は出ませんが大変喜んでくれるようです。血圧や脈などもチェックしてもらえ、安心してお願いしています。

最初利用するまでは訪問入浴に抵抗や不安を感じましたが、職員のみなさんには、いやな顔ひとつせずお世話してもらい、今では大変助かっています。

## 用便と入浴が快適になりました



■助成を受けて住宅改良した  
八谷力さん（89歳、古賀町）

私の妻は五年前に歩行困難になり、日ごろから妻の用便や入浴に不便を感じていました。そこで、公共下水道の供用

が開始されたのを機に、住宅改良の助成を受けて、便所と風呂場を改造しました。

便所の改造は、別々だった大便所と小便所の仕切りをなくして一か所にするのと同時に、和式便器を洋式に変え、手すりや手洗いをつけるものです。また、風呂場にも手すりをつけました。便所は明るくなり、高齢の私も洋式便器で楽に用便ができ、大変重宝しています。

風呂場に手すりをつけたことと安心して入浴できるようになり、入浴の時間が長くなりましたね。私にとっても改造して良かったと思います。



市長応接室で女性職員から花束を受け取る権藤監督

横浜 <sup>ベイスターズ</sup> 権藤監督（鳥栖出身）が市長表敬訪問

## 「狙うは優勝。応援よろしく」

鳥栖市本町出身でプロ野球・横浜ベイスターズの監督として来シーズンから指揮をとることが決まった権藤博さんが十一月十六日、山下市長を表敬訪問しました。市長が「鳥栖の街の印象はどうですか」と尋ねると権藤

さんは「僕が学校に通っていた時とすっかり変わって、ずいぶん街らしくなりましたね。だれかに佐賀を悪く言われると今でもムツとします。いつも郷土は誇りに思っていますよ」と笑顔。また来季の抱負を聞かれると「前監督が

つめた勢いを止めないようにここまできたら狙うのはやっぱり優勝しかありません。みなさんの応援をよろしくお願います」とこたえてました。権藤さんは、地元の小中学校を卒業後、鳥栖高校からブリヂストンを経て、昭和三十六年、中日に入団。同年35勝を挙げ、最優秀・最多勝・新人王・沢村賞などのタイトルを総ナメに。翌年も30

## 第14回ライジングサン駅伝大会 雨の中、児童が元気いっぱい力走

子どもたちの交流と健全育成をめざし第十四回ライジングサン駅伝大会が一月十八日、市内をはじめ福岡県や三

六区間、七・〇kmで争われました。駅伝がスタートする午前十時ころになると冷たい小雨が降り出し時折、強い風も吹く中、子どもたちは元気いっぱい力走。沿道にかけつけた父母からは「もつと腕をふって」「後ろは見らんよか」「一気に追いこせ」

などと力強い声援が飛んでいました。なお、少年の部は旭少年野球が二年連続で、女子の部は安武走友クラブA（久留米市）が三年ぶりにそれぞれ優勝しました。



寒さにもめげず、元気よくスタートする各チーム

威勢のいい音を響かせながら燃え上がる竹で組んだやぐら



## 正月の伝統行事

### 無病息災祈り「ほんげんぎょう」

正月の伝統行事の一つ、宿町の「ほんげんぎょう」が一月七日早朝、市役所グラウンドで行われました。

高さ約六mのやぐらは、同町老友会のメンバーが中心に

なって四阿屋神社や河内町の竹林で切り取ったもうそう竹や女竹を組み上げたもの。まだ薄暗い午前六時半、やぐらに点火されると約百人の地元住民が見守る中、火はま

たたく間に積み上げられた竹やわらに炎上。竹はパチンパチンと威勢のいい音を立てて燃え盛り、子どもたちはしめ飾りや破魔矢、門松、書き初めなどを火中に投げ入れ、今年一年の無病息災を祈願していました。また、この日は子どもクラブで作ったブ

たたく間に積み上げられた竹やわらに炎上。竹はパチンパチンと威勢のいい音を立てて燃え盛り、子どもたちはしめ飾りや破魔矢、門松、書き初めなどを火中に投げ入れ、今年一年の無病息災を祈願していました。また、この日は子どもクラブで作ったブ

たたく間に積み上げられた竹やわらに炎上。竹はパチンパチンと威勢のいい音を立てて燃え盛り、子どもたちはしめ飾りや破魔矢、門松、書き初めなどを火中に投げ入れ、今年一年の無病息災を祈願していました。また、この日は子どもクラブで作ったブ

## 阪神・淡路大震災の教訓生かせ 大規模地震に備え、抜き打ち訓練

鳥栖・三養基地区消防事務組合が一月二十日早朝、大規模地震発生を想定した職員の抜き打ち参集・出動訓練を行いました。

これは大規模地震発生時の

には十六日から二十一日の間に行うこと以外、時間などは知らせず、交通手段も徒歩、自転車、バイクのいずれかに限定して実施しました。

地震発生想定時刻の午前六時五十分すぎ、当直者を除いた職員八十二人に緊急電話で召集がかけられ、三十分後には五割弱の三十八人が到着

六十分以内では約八割の六十四人が集まりました。到着後は引き続き災害発生現場への出動訓練が行われました。

最後に、対策本部長を務めた才田良美消防長が職員を前に「三十分で約五割の職員が集まり、当初の目的は達成できた。今回加えた参集後の災害現場への出動訓練も、出動

状況の把握など検討課題はあるが、おおむね良好。消防職員は有事の際は、自分の家族を置いて災害現場に向かなくてはならないことを家族ともども認識してほしい」と訓示を行いました。



人員などを消防長に報告する職員

## 新成人902人 決意新たに

### 祝成人・高校生10歳 ロードレース大会

### 雨の中、1千287人が健脚競う

成人の日と一緒に記  
念写真に収まる新成人

成人の日の  
一月十五日、  
成人式が市民  
文化会館で開  
かれ、昨年よ  
り六十七人少  
ない九百二  
人（男性四百七  
十一人、女性

は「これからは自分のことだ  
けでなく、みんなのことを考  
えなければならぬ。投票な  
ど身近なことからしなければ  
ば」と話し、立石清登さん  
（牛原町）は「自分を磨いて  
社会に貢献し、大人として認  
めてもらうのが目標。知らな  
いときは素直に人に教えても

らう姿勢を大切にしたい」と力強く述べました。

式典終了後、同会館ロビーには真新しいスーツ姿や色鮮やかな振り袖姿の新成人があふれ、記念写真に収まったりなごやかに談笑したりするなど、成人を喜び合う姿がみられました。

また、午前十一時から第三十六回祝成人ロードレース大会と第十回高校生十キロロードレース大会が開かれ、

合わせて千二百八十七人が健脚を競いました。大会は今年から新設された陸上競技場を発着点に、五キロの部が乗目交差点まで、十キロの部が鳥栖筑紫野バイパス・柚比インター付近までの折り返しコースとなり、選手たちは冷たい雨の降り続く中、沿道の声援を受けながら力走しました。

## 消防出初め式

## 無火災願ひ五色放水

鳥栖市消防団の消防出初め式が一月十一日、雨の降り続く中、市役所前広場で行われました。式には市内の消防団員約三百三十人と関係者約三十人が参加。

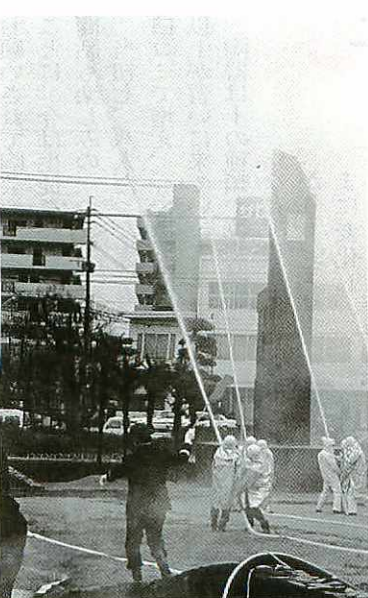
例年行われている市中行進は雨のため中止されましたが、団員は分列行進や閲団などを終始きびきびとした動作で行い、放水試験では雨空に五色の大きなアーチを描いて、

今年一年の無火災を祈願しました。

式典で山下市長は「昨年は市内の火災件数、損害額とも一昨年に比べ増加しました。今年も自治体消防発足五十年の節目。消防精神で教養・訓練に励み、市民の安全を守ってください」とあいさつ。松隈義彰団長は「住民へ

の防火意識の徹底を呼びかけ、明るい町を作ってください」と訓示しました。また、初期消火などに協力した市民や事業所、優良団員へ感謝状や表彰状が贈られました。

なお、市内の昨年一年間の火災発生件数は四十一件で、前年を十件上回っています。



空に向けて勢よく放水する団員たち

## 陶芸の世界に魅せられて

調 フサ子さん(71歳、布津原町)

「無心でロクロを回しながら成形する時が一番楽しい。半面、今でも窯開きの時は胸がどきどきして緊張します」

四十二年、自分で作ったコーヒーカープやお皿をお店で使いたいと、福岡市の陶芸教室に通い始めました。その後、陶芸家などをつくる「陶友会」喫茶店を運営していた昭和



に入会。勉強会や展覧会への出品を通して腕を磨き、福岡の県展をはじめ、プロ・アマを問わず出品する西日本陶芸展、現代工芸展、アジア展で何度も入選を果たしました。「陶友会は窯を持った人しか入会できないかっただけ、耐火レンガを積み上げて、手作りの窯をつくりました」

### あんひと こんひと

66

その手作り窯があった京町の土地が立ち退きになり、窯を壊して一時期、息子が住む福岡市へ。しかし陶芸への情熱から八年前に再び現在の布津原町に窯を設けました。「最初は個人の趣味で陶芸をするつもりが、近所の方に

お願いされて陶芸教室を開くことに。今は生徒さんとの世間話も楽しみの一つです」当初七、八人だった生徒も口コミで増え、今では三十人以上が習いに来ています。陶器は土の種類や焼き温度などで焼きあがりもさまざまに変化し、イメージどうりのものをつくるには熟練した技が必要です。

## 農業

### 新時代

◁81▷

#### 「担い手農家を育成・支援する 鳥栖基山農業公社」

鳥栖基山農協内にある(社)鳥栖基山農業公社は、鳥栖市、基山町、同農協の三者が出資した公益法人。同公社では農業経営改善支援センター事業として、地域の担い手農家を対象に農業機械の実演会やパ

ソコン研修のほか、農業経営全般にわたる相談活動などを行っています。一月十三日には税理士を招いて青色申告の実践的な研修会を開催。出席した約四十人の農家に記帳の必要性や確定



農業公社の山口事務局長(右)と天本津也子さん

申告書の記入上の注意、節税のポイントを説明しました。同公社の山口重昭事務局長は

「節税のためには記帳して経営収支を把握することが必要。税に関心を持つことで、自分の経営を見直してほしい」と研修会の狙いを話します。研修会の折にはアンケート調査を行い、農家の望む研修内容の把握にも努めます。また、公社では農用地の貸借や農作業の受委託のあっせんを展開。農

地の有効利用と経営規模の拡大を図っています。これら二事業は同公社の二本柱であり、いわば担い手農家育成のための車の両輪。「農家の収益の上がる方法を考えるのが私たちの役目。経営規模を拡大しても農機具などへの過大投資があれば収入増は見込めません。農地の減少や荒廃を防ぐ意味でも、担い手農家の健全な育成は急務です」

## 中野所 三まづぶ

68 総務部税務課固定資産税係

永井 英子



固定資産税係では、所有する土地・家屋や事業所の償却資産(機械設備など)への課税が主な仕事で、新築された家屋の調査や土地の現況調査などに出かけます。また融資や登記の際に必要な評価証明書や評価通知書の発行といった窓口業務も担当。課税ミスなどでみなさんにご迷惑をかけないよう心がけています。



「平和台」

史上最強軍団といわれたプロ野球西鉄ライオンズの本拠地平和台球場が閉鎖された。曾て私も強烈なライオンズファンだったし、特に昭和31年から日本シリーズ三年連続優勝当時の平和台は懐かしい。しかし私にとって最も忘れられないのは38年中西監督率いるライオンズと平和台の事である。38年といえば、池田勇人総理の時代でその年の秋は

解散間近という緊迫した日々が続いていた。私が佐賀で労働運動や政治の民主化を唱え、地方組織のリーダーとして活躍していた頃である。ところが35年に結党した民社党の伊藤卯四郎副委員長等が来佐、総選挙の候補として私に強力な出馬要請があった。しかし私はまだ若輩の35歳。政界への進出など毛頭考えていなかったし、出身母体も出馬反対。

家族もその年の春の鳥栖市議選で四選を目指した父が敗れた事もあって絶対反対だった。が、解散が近づくにつれ、関係組織等周囲を固められ、連日のように出馬を要請された。仮に出馬したとしても殆ど当選の見込みのない選挙への決断を迫られたのである。進退極まった私が最後に「自らの決断の条件」にしたのが「わが愛する西鉄ライオンズの

奇跡といわれたパリーグ逆転優勝！当時パリーグでは南海が既に10月17日野村の52号ホームラン（日本新）等で最終戦を飾って首位。ライオンズが逆転するためには10月19・20日近鉄とのダブルヘッダー四試合を全勝しなければならぬ。しかし奇跡は起きた。ライオンズの四戦全勝。まさに奇跡の逆転優勝。平和台が燃えた！私は自らへの誓いを

守って同日衆議院議員選挙への出馬を決めた。三日後の同日衆議院解散。告示同31日。11月21日投票。ぶっつけ本番の選挙に突入。ポスターが漸く間に合うという厳しい選挙であった。最年少で善戦健闘するも予想通りの敗戦。現職で当確といわれた保利茂さんも、そして現職で農政連の古賀了さんも共に落選という激しい選挙であった。（山下）

田代ママさんバレーボールチームが昨年十一月に佐賀県総合体育館で開かれた「シヤボン玉カップ第23回九州ママさんバレーボール優勝大会」の1部（二十五歳以上の部）で見事優勝を果たしました。九州各県の予選を勝ち抜いた強豪ばかり十五チームが参加した同大会では実力伯仲の中、田代チームは準決勝で大分チームと対戦。選手らも事

「幼い子どもがいる人」明るさと、チームワーク、粘り強さだと思います。田代チームは約二十五年前に発足。現在メンバーは二十代から六十代までの主婦十八人。ほとんどが仕事を持っていて、練習は毎週水・金曜日の週二回、家事などを終えた午後八時から二時間汗を流します。



九州一に輝いた田代ママさんバレーボールチーム

Viva! ビバ  
スポーツ ⑦8

田代ママさんバレーチーム

九州一で二番とさる明る

実上の決勝戦だったと振り返るように逆転につぐ逆転の末、大分を下して波に乗り、一気に優勝を決めました。寺崎勢津子監督は「大会はどこが勝ってもおかしくないというチームばかり。勝因はどこにも負けない

も多く、練習に全員が顔をそろえることはできませんが、家族の協力もあってみんな頑張っています」と寺崎監督。一昨年は全国大会でベスト8。また、県内大会のハローカップでは二連覇中で、今年三連覇に向けて練習にも一段と熱が入ります。

会社で見た さわやかさん (58)

鳥栖工場は平成三年、立石町の西部工業団地に設立。入浴剤をはじめボディソープ、シャンプー、リンス、基礎化粧品などを主にOEM（相手先商標製品）で生産し、大手の医薬品や化粧品メーカーに供給しています。私は入社五年目。原料関係のデータ処理のほかお客様の応対や電話の取

り次ぎを担当。原料のコンピュータ入力生産現場に直接影響を与えるので正確でスピーディーな処理に努めています。最近、宗像市の運動公園へ行きましたが、サッカーや野球などを楽しむ人でにぎわっていました。鳥栖にも気軽に楽しめる広場があちこちにあるといいですね。



関西酵素(株)鳥栖工場勤務

樋口 真澄さん

(25歳、立石町)

福祉

男性介護教室

年々高齢化が進み、介護は女性だけでなくという時代ではなくなりました。住み慣れた地域で生活していくためにはお互いが助け合っていかなければなりません。

そこで介護に関心を持つ男性を対象に「介護教室」を開きます。

とき●二月十四日(土)・同二十一日(土) 午前九時四十五分～正午

ところ●社会福祉会館・九州福祉医療専門学校

内容●鳥栖市の福祉サービスについての説明、ビデオ上映、要介護者への介助の仕方(シーツ交換、着せ替え、洗髪)など  
定員●三十人  
申し込み●社会福祉協議会

パパ撮っつ(115)



松隈勉さん真由美さんの長女

はるな 春菜ちゃん  
(1歳10か月・平田町)

●パパからひと言かきよおしおきよおし

ボランティア講座

市社会福祉協議会では、身近な地域でボランティア活動ができる方々を育成するために「ボランティア講座」を開きます。

とき●二月二十四日(火)・三月四日(水)・同十一日(水) 午前十時～午後三時半(四日は午後四時まで)

ところ●社会福祉会館  
内容●視覚障害者介助の方法、車いす介助の方法など

対象●ボランティア活動に関心があり、活動を始めてみたい方  
定員●三十人  
参加料●無料  
申し込み●市社会福祉協議会

戦没者等遺族への弔慰金請求は3月31日まで  
平成七年四月一日の時点で、遺族の中に公務扶助料、

遺族年金などの受給権を有する者がいない場合に、戦没者の死亡当時に三親等内だった遺族の方に特別弔慰金(額面四十万円)の十年償還の国債が支給されます。

請求は戦没者一人につき一口で、請求期限は三月三十一日です。早めに手続きをしてください。詳しい内容や手続きは福祉事務所社会係(☎3552)または県福祉課援護恩給係(☎09527058)へ。

募集

一日ふれあい看護体験参加者

看護の心、ケアの心を学ぶ「一日ふれあい看護体験08」への参加者を募集します。  
とき●五月十一日(月)から同十五日(金)までの看護週間のうちの一日  
ところ●県内の協力病院  
対象●一般社会人の方  
内容●看護体験、施設見学など  
申し込み●往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、職業、体験希望日、着衣サイズ、電話番号を記入し、四月十日までに県看護協会(〒8401

0851佐賀市天神一141  
一五☎0952255516

国と県のモニター

国と県では、アンケートへの回答や、国または県に対する意見・要望の提出などをしていただく各種モニターを募集しています。モニターの種類と募集人数は次のとおりです。申し込みは二月十七日までに(くらしのモニターは二月末までに)生活環境課市民相談係(☎3576)へ。  
なお、各モニターの業務内容など詳しくは関係へお尋ねください。

- 物価モニター(経済企画庁) 二人
- 政策モニター(通商産業省) 一人
- くらしのモニター(佐賀県) 五人

県立高校定時制通信制生徒  
県教育委員会では、鳥栖・鳥栖工業・佐賀工業・佐賀商業・有田工業など県内七高等学校の定時制と佐賀北高校通信制の生徒を募集します。  
試験日●定時制●三月十一日(水)・同十二日(木)の二日間(学科試験と面接)▽定時制●書類選考のみ

願書受付期間●定時制●二月二十五日と同二十七日午前九時～午後二時▽通信制●三月二日から同三十日まで  
問い合わせ●県教育庁学校教育課(☎0952257228)または各高等学校へ

市育英資金奨学生

市教育委員会では、来年度の市育英資金貸付金による奨学生を募集しています。  
市内に居住し今春、高校に進学する中学生であれば、県立・私立高校を問わず応募できます。貸付金は月額一万円(予定)で無利子。希望されるご家庭は、二月二十四日までに各学校の担任の先生にお申し込みください。

なお、この奨学金は香典返しなど市民のみなさんからの尊い寄付によって運営されています。詳しくは同委員会総務課(☎3691)へ。

県営住宅入居者  
鳥栖土木事務所では、県営住宅入居希望者の臨時募集をしています。前年十二月末の空き家状況は次のとおり。  
詳しくは同事務所建築課(☎4176)へ。  
館田●一種一戸3DK▽神辺●一種一戸2LK▽籠●一種二戸2DK・4DK▽宿

スポーツ

住民スポーツ推進指導者養成講習会  
教育委員会では、スポーツ指導者にスポーツへの理解をさらに深めてもらうため「住民スポーツ推進指導者養成講習会」を開きます。  
とき●二月二十二日(日) 午前八時半受け付け

ところ●勤労者総合福祉センター(曾根崎町)  
対象●市体育協会加盟種目団体指導者、市体育指導委員、町区体育部長、スポーツクラブの指導者・クラブ員、そのほかスポーツに関心のある方  
内容●①講義「スポーツ医学について」②テーピングの活用方法③ニュースポーツ教室(インディアカ、ソフトバレーボール、ターゲットバードゴルフ)

定員●六十人  
申し込み●二月二十日までに参加申込書で直接、または電話で教育委員会社会体育課(☎3552)へ

## ニユースポーツ教室

市教育委員会では十八歳以上の方を対象にニユースポーツ(ソフトバレーボール)教室を開きます。

とき●二月五日(木)から三月五日(木)までの毎週木曜日(計五回)午後一時半～三時半

ところ●市民体育館

参加料●無料

申し込み●市教育委員会社会体育課(☎3522)または教室当日、直接会場でも受け付けます

## 催し

### アバンセが鳥栖で出張トーク

アバンセ(県立女性センター・生涯学習センター)事業部では、ゲストと吉村副館長を囲んでのおなじみ「アバンセ井戸端会議」の出前版である出張トークへの参加者を募集します。

とき●二月二十四日(火)午後二時

ところ●サンメッセ鳥栖三階大会議室

テーマ●どう生きる?高齢社会

対象●一般の方三十人

申し込み●はがきまたはFAXに住所、氏名、電話番号を明記して二月十七日までにアバンセ事業部(〒84010815佐賀市天神三二二一-1 ☎0952200011 FAX25591)へ。応募者多数の場合は抽選

### 郷土資料講座

■バードウォッチング「今津湾(福岡市西区)」

とき●二月二十二日(日)午前八時半

ところ●市役所前集合

講師●馬場順一氏(日本野鳥の会)ほか

参加料●千円(バス代、資料代として)、弁当はお持ちください

定員●二十五人

その他●バードウォッチング後、春日市の「奴国ふれあい館」を見学します

申し込み●市教育委員会社会教育課(☎3695)へ。定員になり次第締め切ります

### 鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

■勝尾城下町遺跡の見学と勉強会

とき●二月八日(日)午前八時半

ところ●市役所出発

内容●現地見学後、とりこえ荘で勉強会

参加料●二千円(昼食・バス・資料代を含む)

申し込み●鳥栖歴史研究会・内野(市教育委員会社会教育課内 ☎3695)へ。なお当日は動きやすい服装でご参加ください

## 税務

### 固定資産税課税台帳の縦覧

3月1日から20日まで

来年度の固定資産税課税台帳の縦覧を次の日程で行います。

なお、地方税法の改正により、地価が下落している場合は三年に一度の評価替えの年(平成九年度)以外でも土地の固定資産税評価額を見直すことができるようになります。今回、鳥栖駅前商業地区などの一部について評価額の修正を行っています。

詳しくは税務課固定資産税係(☎3589)へ。

とき●三月一日(日)から同二十日(金)まで(土・日は除く)午前八時半～午後五時十五分

ところ●市役所税務課固定資産税係

縦覧できる方●固定資産の所有者、納税管理人

持ってくるもの●印鑑(代理人の場合は委任状が必要)

※来年度の固定資産税第一期分の納付期限は四月三十日になっていますので、ご注意ください

## 年金

### 年金・現況届市長の証明が不要

厚生年金や国民年金を受給されている方には、毎年誕生日初めに、社会保険業務センターから「現況届」のハガキが送られてきます。これまで「現況届」には市民課の窓口で市長の証明をもらわなければいけませんでしたが、今年一月(一月生まれの方)からはこの市長の証明が不要になりました。

このため、現況届のハガキを提出する際は、ご自分で住所、氏名を記入し、押印(親族などが記入する場合は、代理人署名欄に代理人の住所・氏名・印鑑)のうえ、ご投函ください。なお共済年金・年金基金(企業年金)は従来どおり市長の証明が必要です。詳しくは市民課国民年金係

## ご存じですか

### 加入はお済みですか 交通災害共済

交通災害共済の加入はお済みですか。同共済はわずかな掛金(一人五百円)で傷害の程度により最高百万円までの見舞金をお支払いします。

四月からの来年度分を現在受け付け中です。各町区の嘱託員を通じて配布している申込書で早めにお申し込みください。詳しくは生活環境課公害交通係(☎3577)へ。

### 2月2日から郵便番号が7ケタに

現在の「三ケタ」または「五ケタ」の郵便番号が二月二日から「七ケタ」に変わります。今回の変更は郵便物処理の効率化により、安い料金で良質なサービスを提供するためのものです。みなさんのご理解とご協力をお願いします。なお、鳥栖市役所の新郵便番号は〒84118511(市役所専用)で、宿町の新郵便番号とは異なります。ご注意ください。

また、郵便番号七ケタ化に伴い郵便局では、五ケタの郵便番号記入枠が印刷された郵便書簡、通常はがき、往復はがきを七ケタの記入枠があるものに無料で交換しています。無料交換期間は三月三十一日までです。早めに交換してください。詳しくは鳥栖郵便局(☎2042)へ。

中原町下水道指定工事制度の排水設備者認定講習会

中原町では下水道(農業集落排水)の宅内配管工事について指定工事店制度を導入します。

これに伴い、指定店登録に必要な排水設備者講習会を次のとおり開きますので、指定店登録を希望される方は必ず講習会を受講し、認定に必要な手続きをしてください。

とき●二月二十五日(水)と三月六日(金)午後一時～五時

ところ●中原町役場研修室

問い合わせ●同町生活環境課下水道係(☎5489) 訂正…一月一日号十二ページ「中小企業サービスセンター加入申し込み受け付け中」の記事中、運営負担金の「一事業所当たり「年額千円」は「年額一万円」の誤りでした。おわびして訂正します。

## 母子保健推進員を26年間 公衆衛生事業功労者に牛嶋さん



牛嶋悦子さん(69歳、宿町)が、長年の母子保健推進員としての献身的な活動が認められ、このほど(財)日本公衆衛生協会の公衆衛生事業功労者の表彰を受けました。



香典返し

12月31日  
現在  
(敬称略)  
市社会福祉協議会へ

▽興柄尚暉(加藤田町、亡父博)▽前間明夫(姫方町、亡父剛)▽梁井俊彦(藤木町、亡父俊雄)▽北原恵美子(同、亡夫茂)▽中川由美子(同、亡母篠原サト)

## ソフトボールチーム 会員を募集

ソフトボールに興味のある方(一般女子)、一緒に楽しみませんか。練習は毎週木曜日午後7~9時、元町グラウンド。初心者の方も歓迎します。詳しくは平塚さよみ(今泉町 ☎☎2311)へ。

## 引揚港・佐世保(浦頭)を 偲ぶ全国の集い

2月23日(月)から同27日(金)までの5日間、正午~午後5時、佐世保援護局跡(現ハウステンボス内)。佐世保市では、戦後の引揚港となった「浦頭港を再び訪れたい」という方のために「引揚港・佐世保(浦頭)を偲ぶ全国の集い」を開きます。内容は黙とう、引き揚げ体験者の卓話、当時のフィルム上映や写真展示、人探し登録センターの開設などです。詳しくは佐世保市観光課(☎0956④1111)またはジョイロード鳥栖支店(☎☎3414)へ。

## 相続登記はお済みですか

県司法書士会では、2月1日から同28日までの「相続登記はお済みですか月間」中の午前9時~午後3時、県内の各司法書士事務所で相続登記に関する無料相談をお受けします。相続登記を長年放置しておくときさまざまなトラブルになることも。お気軽にご相談ください。

## 小郡市で鳥栖の考古学展

小郡市教育委員会では2月1日から3月25日まで小郡市埋蔵文化財調査センターで鳥栖地域からの出土品や写真パネル、模型などを展示した「鳥栖の考古学」展を開きます。会場では鳥栖以外の周辺地域の文化財も展示していますので、市民のみならず機会があれば、ご覧ください。詳しくは同埋蔵文化財調査センター(☎☎7555)へ。

▽寺下正義(神辺町、亡父勝己)▽白水ヨシカ(同、亡夫章弘)▽成富秀雄(同、亡母サナエ)▽齋藤孝昌(江島町、亡母ツギ子)▽秋山七郎(今町、亡妻ヒサヨ)▽安生寺総代・松田厚子(田代本町、亡太田素観)▽佐々木松枝(姫方町、亡夫登)▽原野菊満(立石町、亡母カ代)▽大嶋

光夫(同、亡長男正和)▽吉村喜久男(下野町、亡妻久美子)▽手島カズエ(真木町、亡夫光栄)▽加藤義暁(蔵上山浦町、亡妻良子)▽古村芳子(田代上町、亡夫信義)▽八坂千里(東町、亡夫竹夫)▽吉田克己(秋葉町、亡母みどり)▽青木孝一(本鳥栖町、

亡妻サカエ)▽測上孝(上峰町、亡母マサ子)▽大木将廣(田代大官町、亡父軍一郎)▽植原俊恵(鎗田町、亡母松子)▽永江貞代(前田町、亡夫幹雄)▽阿部英毅(今泉町、亡妻敬子)

一人でも多くの県民に柴田コレクションのすばらしさを知ってもらうため、県立九州陶磁文化館では「柴田コレクション県内巡回展」を二月二十八日から三月十三日まで(三月一日・五日・九日の休館日を除く十一日間)午前十時~午後六時、市立図書館で開きます。

同コレクションは柴田明彦・祐子夫妻から寄贈を受けた江戸時代の有田磁器七千二百四十九点からなり、今回の巡回展では、この中から厳選した作品約百点を展示します。この機会に市民のみならず、ぜひご鑑賞ください。

「当初、推進員は十二人。今のように名簿もなく、布おろうという気になります」と牛嶋さんは話しています。

牛嶋さんは昭和四十六年、市から委嘱され、これまで二十六年余りにわたり、地域を巡回して、乳幼児健診や母親学級、各種検診など市が行う保健事業の紹介のほか、妊婦や育児中のお母さんのよき相談相手として、また母子と保健センターをつなぐパイプ役として活動してきました。

戸惑っているお母さんが多くおられます。こうした方たちを紹介して、行って来ました。ありがたうございました。とお礼を言われると、また頑張ろうという気になります」と牛嶋さんは話しています。

## 柴田コレクション 県内巡回展 市立図書館で2月28日から

一人でも多くの県民に柴田コレクションのすばらしさを知ってもらうため、県立九州陶磁文化館では「柴田コレクション県内巡回展」を二月二十八日から三月十三日まで(三月一日・五日・九日の休館日を除く十一日間)午前十時~午後六時、市立図書館で開きます。

一般寄付 市社会福祉協議会へ▽一万円：村山三重子(大正町)▽十万円：(株)ブリヂストン鳥栖工場▽七千四百八十五円：みなのか会 市へ▽車いす(九万円)：九州松下電器労働組合佐賀支部

(支部執行委員長・西村宏明)指定寄付 市社会福祉協議会へ▽五万円(朝日山学園へ指定)：村山三重子(大正町)▽七千円(真心の園へ指定)：みなのか会▽三万円(同)：永江貞代(前田町)

歳末たすけあい 市社会福祉協議会へ▽一万円：篠原咲(蔵上町)▽二万二千五百五十六円：鶴田恒子(古賀町)▽十万円：鳥栖市老人クラブ連合会▽一万一千三百円：樋口トエ(轟木町)

▽工場内作業員(幸津町)：男20~65歳、時給800~1千円  
▽工場内作業員(江島町)：男55~65歳、15万3千600円  
▽清掃員(中原町)：女18~60歳、12万~14万円  
▽ベッドメイク(酒井西町)：女20~60歳、時給700~800円

▽部品組立工(村田町)：女16~60歳、時給630円  
▽タクシー乗務員(曾根崎町)：性別不問23~65歳、17万5千円

高年齢者就職情報  
高年齢者就職相談室(市役所市民課)では高年齢者への職業紹介や雇用相談などを行っており、現在、企業から次のような求人申し込みが来ています。詳しくは同相談室(☎☎3556)へ。

# 所得税・住民税の申告は3月16日まで

市税務課では、所得税と住民税の申告相談を二月十八日(水)から三月十六日(月)まで(土・日は除く)左の表の日程で行います。

■申告が必要な人  
なお、相談会場の該当地区は住所ではなく、加入している区(区に未加入の人は住所)による地区割りです。詳しくは税務課市民係(☎3588)へ。

## 申告相談の日程 (受付時間=午前9時~11時・午後1時~3時)

相談会場	期 日	該当地区(加入している区)
鳥栖税務署 (☎2185)	2月16日(月)~3月16日(月) (土、日は除く)	市内全地区
鳥栖公民館 (☎1686)	2月18日(水)・19日(木)	轟木町・藤木町・今泉町・真木町・高田町・安楽寺町・南部団地
農協麓支所 (☎4158)	2月20日(金)・23日(月)・24日(火)	麓地区
田代公民館 (☎2704)	2月25日(水)・26日(木)	田代大官町・田代上町・田代昌町・田代新町・田代外町・田代外町住宅・田代本町・永吉町・柚比町・今町・加藤田町
神辺町公民館	2月27日(金)	神辺町・萱方町・古賀町・河内町
農協旭支所 (☎2805)	3月2日(月)・3日(火)・4日(水)	旭地区
農協基里支所 (☎2179)	3月5日(木)・6日(金)・9日(月)	基里地区
市役所 2階 第1会議室 (☎3588)	3月10日(火)・11日(水)・12日(木)・13日(金)・16日(月)	鳥栖北地区・元町・秋葉町・東町・本通町・京町・事業団宿舍・柳団地・古賀団地・浅井町・虹が丘町

※持ってくるもの=印鑑、生命保険料控除・損害保険料控除などに必要な証明書、源泉徴収票などを必ずご持参ください(還付を受ける場合は口座番号が必要です)

▽所得税①事業をしている人②不動産収入のある人③土地や建物を買った人④給与の年収が二千万円を超える人⑤二か所以上から給与を受けている人⑥給与のほかに農業や不動産などの所得が二十万円を超える人

▽住民税①今年一月一日現在、市内に住所のある人で所得を有する人。(ただし、所得税の申告をされた人は住民税の申告の必要はありません。また、給与所得者で他に所得がなく、給与支払報告書を提出済みの人は申告の必要はありません)②国民健康保険に加入している人は所得がなくても申告が必要です。

# 中世山城と筑紫氏

Vol.68 筑紫家家臣団 その八

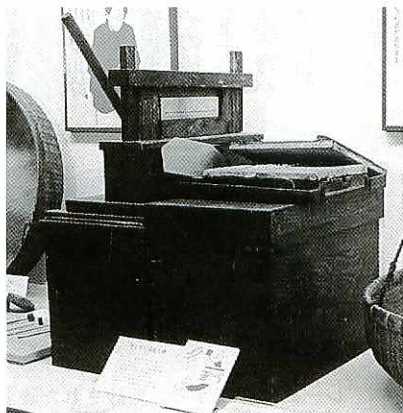
今回も筑紫家の家臣を紹介します。原和泉守、原五郎左衛門、原九兵衛、原新介、原掃部、原源之丞、原三兵衛、原又之丞、橋本藤右衛門、橋本平兵衛、橋本小兵衛、幡崎源右衛門、幡崎兵庫(親八手柄有り)、幡崎孫右衛門、幡崎新右衛門、東勝右衛門(もと矢部七郎左衛門家来)、久光善内、樋口新右衛門、馬場二郎兵衛、馬場五右衛門、花田弥左衛門。

いづれも現在鳥栖に残る名字が目につきます。このうち原和泉守は勝尾城時代の筑紫広門の家老、原五郎左衛門は八女二万八千石時代の家老を務めていたと記されています。橋本藤右衛門は八女時代筑紫家家臣団の組頭であったことが知られています。この「原」「橋本」ともに筑紫氏の重臣で、現在でも鳥栖市にその姓が多く残っていることがうなずけます。「幡崎氏」は地名から元々基里地区幡崎を出身とする武士と考えられ、幡崎兵庫は牛首ノ城(現大野城市牛頸)の城主、幡崎新右衛門は島津氏による岩屋城攻めの時、背後の宝満城の守備についていたといわれています。地元の名字では「久光」という



筑紫氏家臣・幡崎氏の出身と考えられる幡崎町

家臣がいたことが興味をひきます。また「花田」姓は現在太宰府方面に多くある名字で、筑前国三等郡を領地としていた筑紫氏代々の家臣であったと考えられます。



押し出し式製丸機は製薬工程の「丸める」ときに使う道具で、練り合わせた薬を型の穴に入れ、型抜きして丸薬にするものです。製丸道具がなかった時代は、ツ

押し出し式製丸機は製薬工程の「丸める」ときに使う道具で、練り合わせた薬を型の穴に入れ、型抜きして丸薬にするものです。製丸道具がなかった時代は、ツ

メキリといって、手で一粒ずつ適当に切り丸めていました。また、そのときは手に脂肪油をすりこみ、薬剤がくっつかないようにしています。その後、写真の押し出し式製丸機が登場しますが、明治二十年ごろに富山県で作られたのが最初とされています。

## VOL.96 ● 押し出し式製丸機

### 消えゆく民具 【売薬用具編】

# 歴史を重ねる祝成人ロードレース

毎年一月十五日の成人の日に

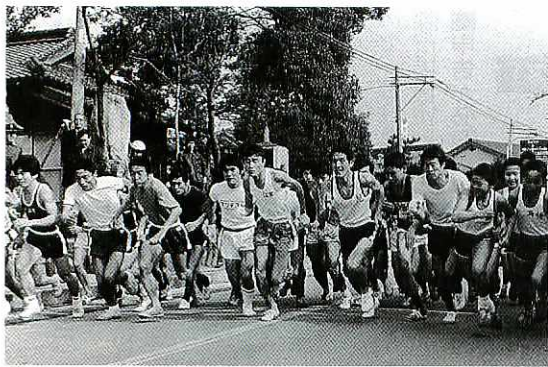
行われている「鳥栖市祝成人ロードレース大会」と「高校生鳥栖十キロロードレース大会」には今年、千二百八十七人が参加。雨にもかかわらず、沿道からは多くの市民の声援が送られました。

祝成人ロードレース大会は今年で三十六回を数え、今回からは新設された陸上競技場から鳥栖筑紫野バイパスを経て、柚比インター付近を折り返す十km公認コースで行われ、初めて女子十kmの部も

設けられました。

新成人に活力を与えようと始められた同レースの第一回大会は、昭和三十八年に行われ、鳥栖工業高校生のほか国鉄、エタニットパイプ、BSサイクルなどから男性だけ二十六人が参加しました。レースは船底神社前をスタート・ゴールに、県道佐賀川久保鳥栖線（現在は一部市道）を通って立石町を折り返す、ほぼ十kmの未舗装道コース。距離は車の走行メーターで測定したものです。自動車もほとんどない時代で、伴走や役員移動にはバイクや自転車が使われました。

当日のスタートは午前十時でしたが、気温が低く、選手らは船底神社境内の宿町公民館の火鉢や境内の焚き火で暖をと



宿町の船底神社前をスタートする選手（昭和48年の第11回大会から）

身の佐々木精一郎さん（52歳、現天満屋女子陸上部総監督）が優勝しています。

十三回大会からは、参加者の増加や交通事情などでコースも市役所から肥前麓駅までの折り返しとなり、その後も何度か変更されていますが、二十一回からは鳥栖筑紫野バイパスをメインコースに行われています。

二十六回大会には京都の全国高校駅伝大会で準優勝した大牟田高校駅伝部の選手など九百七十六人が参加し、同校の選手が一・二位を占めるなど高校生が活躍。塩塚交差点から正応寺インターまでの折り返しコースは、翌年の第二十七回大会から日本陸連の十km公認コースとなるとともに、高校生の部が「高校生鳥栖十キロロードレース大会」として独立しています。また、この年、参加者が初めて千人を突破しました。

今年の大会には、九州一円や山口県などの中学生から九十一歳の高齢者まで多くの人が参加、その数も年々増え続けています。参加者の増加とともに大会を裏で支えるスタ



レースは今年から、新設された陸上競技場をスタートゴールに行われた

ッフも増え続け、今大会は総勢約四百人。レースを安全に行うための交通整理や選手誘導係をはじめ、受け付け、記録、救護、審判などの業務に市職員や警察官、陸上競技協会役員、交通安全指導員、体育指導委員のほか、競技補助員として中・高校生も携わっています。

DISCOVER TOSU

## ふるさと再発見

Vol. 27



市の木もちのき（クロガネモチ）

市の花 ハナショウブ

市の鳥メジロ

人 □ 平成10年1月1日現在 ( ) 内は前月比

総数	男	女	世帯数
58,011(+44)	27,894(+12)	30,117(+32)	19,123(+19)

### 2月の納税

固定資産税（4期分） 納期限●3月2日  
国民健康保険税（9期分）（口座振替は2月27日引き落とし）

### 水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500  
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

「市報とす」は再生紙を使用しています